



高久 一伸

質問 1

借りかえによる町債の  
収支改善を図る考えは

町 今の仕組みでは借りかえは難しい

問 町債の管理は現在どのような  
行われているのか。

答 現在、一般の起債残高が55億  
円で、臨時財政対策債は63億  
円である。起債については、  
一般に普通債は建設等のハー  
ド事業にしか使えないので、  
そのような事業に充当してい  
る状況である。

ら0.3%で、国の引き受けのも  
のはその利率の範囲内で起債  
している。この長期金利が上  
昇局面になった場合、市場公  
募債も取り入れは可能だと思  
うので、その様な金利局面で  
検討したい。

答

借りかえができれば実際良い  
が、今の仕組みでは地方債や  
市場公募地方債もハード事業  
に充てるといことなので、  
借りかえが難しい状況である。  
今は市場金利が低く、それに  
基づく起債の償還利率は0.1か



質問 1

水道料金見直しで、住民負担の  
軽減は

町 できる限り住民負担を軽くしたい

問 現行の水道料金体系を見直す  
考えは。

答 本年4月、将来にわたって安  
定的に事業を継続していくた  
め、中長期的な経営の基本計  
画である「那須町水道事業経  
営戦略」を策定した。今後は、  
この経営戦略に基づき、適正  
な財源確保と投資の合理化・  
平準化を行い、経営基盤の強  
化を図る。料金体系も、この  
経営戦略を踏まえた見直しを  
考えている。

答

経営努力を重ねて効果的な事  
業運営、経費の削減等を行い、  
今後の料金体系は、できる限  
り住民に負担がかからないよ  
うに努める。

問

水道料金体系の見直しの中で、  
住民の負担軽減を図る考えは。

問 水道事業の安定かつ継続的な運  
営を考えると、水道料金の値上  
げは避けられないと思うが、住  
民負担を軽減する具体策は。

答 料金体系の見直しについては、  
今後各位と協議を重ねながら  
検討したいと考えている。具  
体的な体系の見直しというこ  
とでは、示せるものは、今の  
ところない。

※1 那須町水道事業経営戦略II 那須町  
水道事業が将来に渡って安定的に事  
業を継続していくための、中長期的  
な経営の基本計画

